平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年7月25日

上場会社名　株式会社 田谷　　上場取引所　東
コード番号　4679　URL　http://www.taya.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 田谷　和正
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 兼 執行役員経営企画推進室長　(氏名) 田代　久士　TEL 03-5772-8411

四半期報告書提出予定日　平成25年8月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,940	△1.8	△110	―	△111	―	△90	―
25年3月期第1四半期	2,995	△3.6	△43	―	△49	―	△50	―

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△18.06	―
25年3月期第1四半期	△10.17	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	8,607	4,060	47.2	812.55
25年3月期	8,614	4,260	49.5	852.61

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　4,060百万円　25年3月期　4,260百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	22.00	22.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		0.00	―	22.00	22.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,070	0.8	109	―	102	―	30	―	6.00
通期	12,500	3.7	435	459.5	425	514.3	170	―	34.02

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	5,100,000 株	25年3月期	5,100,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	102,895 株	25年3月期	102,895 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	4,997,105 株	25年3月期1Q	4,997,105 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きを実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P. 2「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 2
４．四半期財務諸表 …… 3
（１）四半期貸借対照表 …… 3
（２）四半期損益計算書
第１四半期累計期間 …… 5
（３）四半期財務諸表に関する注記事項 …… 6
（継続企業の前提に関する注記） …… 6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 6

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融政策などを背景に、全体としての景況感は徐々に改善されつつありますが、海外景気の下振れが、国内景気を下押しする懸念もあり、依然として先行きが不透明な状況となっております。

美容業界におきましては、景気回復感から個人消費の盛り上がりに期待するものの、雇用・所得環境は依然として改善にまで至っておらず、業界内の店舗間競争も激しく、経営環境は極めて厳しい状況となっております。

このような状況の下、当社といたしましては『顧客生涯価値の創造』をスローガンに、お客様との強い信頼関係を築き継続的なお付き合いをしていただけるように、顧客サービス等の一層の充実を図り、「優れた技術と優れたサービスを提供し、地域における顧客満足ナンバーワンのサロン」を目指し、既存店の強化を行ってまいりましたが、依然、個人消費動向は慎重であり、当第１四半期累計期間における既存店の入客数は、前年同期比6.2%減と厳しい状況で推移しました。

店舗につきましては、美容室２店舗（TAYA 武蔵小杉東急スクエア店、Shampoo 鶴見店）を新規出店いたしました。一方で美容室１店舗（Shampoo 千葉長沼店）を閉鎖し、当第１四半期会計期間末の店舗数は、美容室150店舗と小売店１店舗となりました。

以上の結果、当社の当第１四半期累計期間の業績は、売上高2,940百万円（前年同期比1.8%減）となり、営業損失110百万円（前年同期は営業損失43百万円）、経常損失111百万円（前年同期は経常損失49百万円）となり、四半期純損失は90百万円（前年同期は四半期純損失50百万円）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期会計期間末の総資産は8,607百万円となり、前事業年度末と比べて７百万円減少いたしました。

流動資産の残高は2,878百万円となり、前事業年度末と比べて53百万円増加いたしました。固定資産の残高は5,728百万円となり、前事業年度末と比べて61百万円減少いたしました。主な増加は、現金及び預金の増加75百万円、主な減少は、売掛金の減少47百万円、建物の純減32百万円、敷金及び保証金の減少20百万円であります。

当第１四半期会計期間末の負債総額は4,547百万円となり、前事業年度末と比べて192百万円増加いたしました。

流動負債の残高は2,415百万円となり、前事業年度末と比べて13百万円減少いたしました。固定負債の残高は2,131百万円となり、前事業年度末と比べて206百万円増加いたしました。主な増加は、長短借入金の純増312百万円、主な減少は、未払法人税等の減少37百万円、賞与引当金の減少100百万円であります。

当第１四半期会計期間末の純資産は4,060百万円となり、前事業年度末と比べて200百万円減少いたしました。以上の結果、自己資本比率は前事業年度末49.5%から47.2%に減少いたしました。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、これら予想数値と異なる可能性があります。なお、平成26年３月期の第２四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成25年５月８日公表の平成25年３月期決算短信の予想数値から変更はございません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はございません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はございません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はございません。

４．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,910,534	1,985,909
売掛金	557,165	509,883
商品	49,197	52,946
美容材料	31,046	36,449
その他	278,167	294,536
貸倒引当金	△899	△899
流動資産合計	2,825,212	2,878,826
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,785,136	1,752,650
土地	1,375,445	1,375,445
その他（純額）	56,288	52,146
有形固定資産合計	3,216,870	3,180,242
無形固定資産	54,771	52,658
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,035,915	2,015,797
その他	482,322	480,163
貸倒引当金	△151	△151
投資その他の資産合計	2,518,086	2,495,809
固定資産合計	5,789,728	5,728,710
資産合計	8,614,941	8,607,537

（単位：千円）

	前事業年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	400,408	397,812
短期借入金	120,300	244,500
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	551,111	524,757
未払法人税等	70,634	33,215
賞与引当金	199,848	99,363
資産除去債務	4,130	－
その他	982,990	1,016,251
流動負債合計	2,429,423	2,415,900
固定負債		
社債	230,000	230,000
長期借入金	1,071,698	1,286,139
退職給付引当金	384,805	379,386
資産除去債務	197,726	198,017
その他	40,712	37,705
固定負債合計	1,924,941	2,131,248
負債合計	4,354,365	4,547,148
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,480,180	1,480,180
資本剰余金	1,702,245	1,702,245
利益剰余金	1,237,605	1,037,418
自己株式	△159,455	△159,455
株主資本合計	4,260,575	4,060,388
純資産合計	4,260,575	4,060,388
負債純資産合計	8,614,941	8,607,537

（２）四半期損益計算書
（第１四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	2,995,908	2,940,814
売上原価	2,658,365	2,678,339
売上総利益	337,543	262,474
販売費及び一般管理費	381,135	372,592
営業損失（△）	△43,592	△110,118
営業外収益		
受取利息	269	500
不動産賃貸料	2,972	2,893
その他	2,099	5,476
営業外収益合計	5,341	8,870
営業外費用		
支払利息	7,432	6,869
不動産賃貸費用	2,441	2,305
その他	1,163	826
営業外費用合計	11,037	10,001
経常損失（△）	△49,289	△111,249
特別損失		
固定資産除却損	4,096	3,934
特別損失合計	4,096	3,934
税引前四半期純損失（△）	△53,386	△115,183
法人税、住民税及び事業税	14,846	15,154
法人税等調整額	△17,395	△40,086
法人税等合計	△2,548	△24,932
四半期純損失（△）	△50,837	△90,250

（３）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はございません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はございません。